

Deloitte.

デロイトトーマツ



Deloitte Tohmatsu
**Innovation
Summit**

デロイトトーマツ イノベーション サミット

Innovation for Society 5.0

デロイトトーマツ グループ
2018年9月

はじめに

デロイトトーマツグループは、2018年5月に創立50周年を迎える本年、アジア最大級のイノベーションカンファレンス「デロイトトーマツ イノベーションサミット」を9月11日(火)東京国際フォーラムで開催いたします。

本カンファレンスは、2011年より、デロイトトーマツベンチャーサポート株式会社が国内外のスタートアップ企業、大企業、関係機関の皆様のご参画のもと開催してきた「デロイトトーマツベンチャーサミット」が前身となります。昨今グローバルでのオープンイノベーションが加速し、日本においてもイノベーションエコシステムの構築が急務となっています。このような中、グループの創立50周年を機に、日本最大級のプロフェッショナルファームとして、より積極的な役割を果たすことを目指し、その規模や内容を拡大する形で、この度開催の運びとなりました。

日本初来日となるスタートアップ含め、過去最高となる国内外約300社のスタートアップ企業が一堂に会し、「大企業×スタートアップ」によるネットワーキングやパワーマッチングにより、オープンイノベーションを加速します。

また、デロイトトーマツグループの専門家や外部有識者・オピニオンリーダーをお招きしたイノベーションセッションを多数ご用意し、企業としての成長戦略に加え、今後の社会課題への対応や、その先にある「Society 5.0」の実現など、多面的な角度からイノベーションについての最先端のインサイトを発信します。

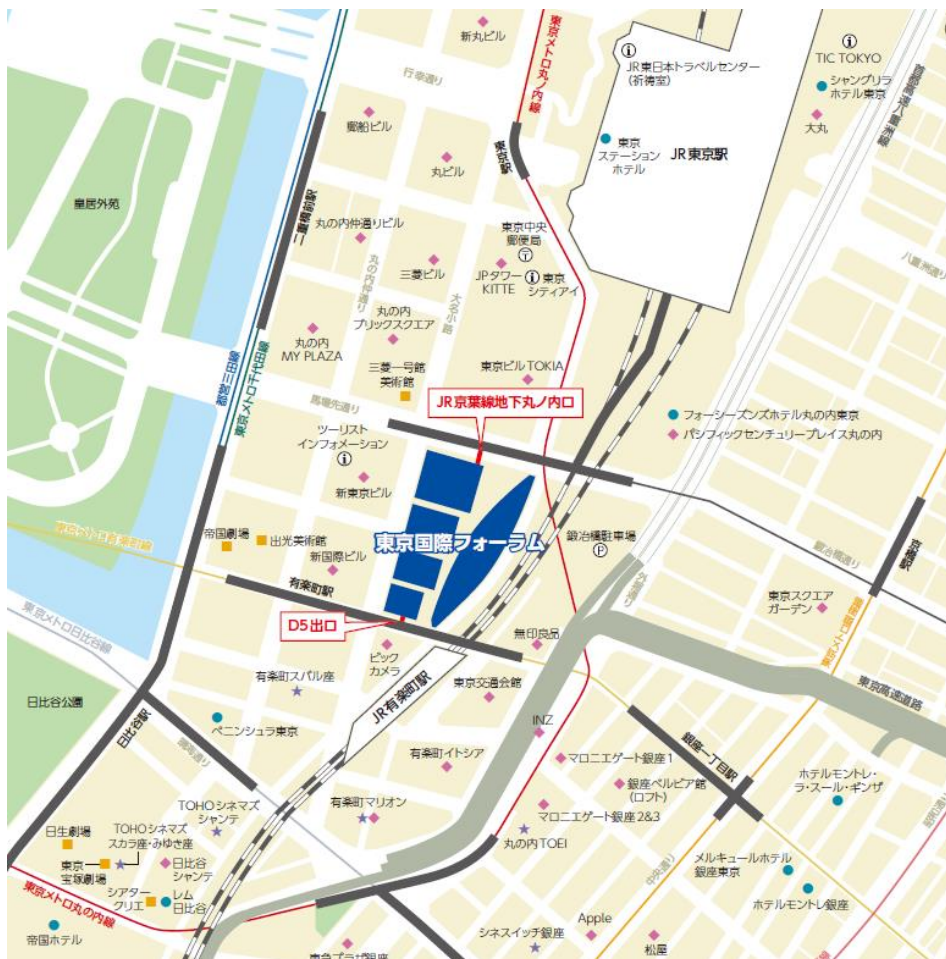
「デロイトトーマツイノベーションサミット」が、皆さまの事業創造実現ならびに、日本社会にインパクトをもたらすイノベーション創出の一助となれば幸いです。

デロイトトーマツグループ
CEO 永田 高士

開催概要

デロイトトーマツグループ創立50周年の今年、 アジア最大級のイノベーションカンファレンス 「デロイトトーマツ イノベーションサミット」を開催します

名称	デロイトトーマツイノベーション サミット
主催	デロイトトーマツグループ
開催日時	2018年9月11日(火)9:30~18:00
開催場所	東京国際フォーラム ホールE、B7（東京都千代田区丸の内3丁目5番1号）
スタートアップ 出展社数	300社（海外100社、国内200社予定）
定員	2,000名
入場料	10,000円（税込み・1名）

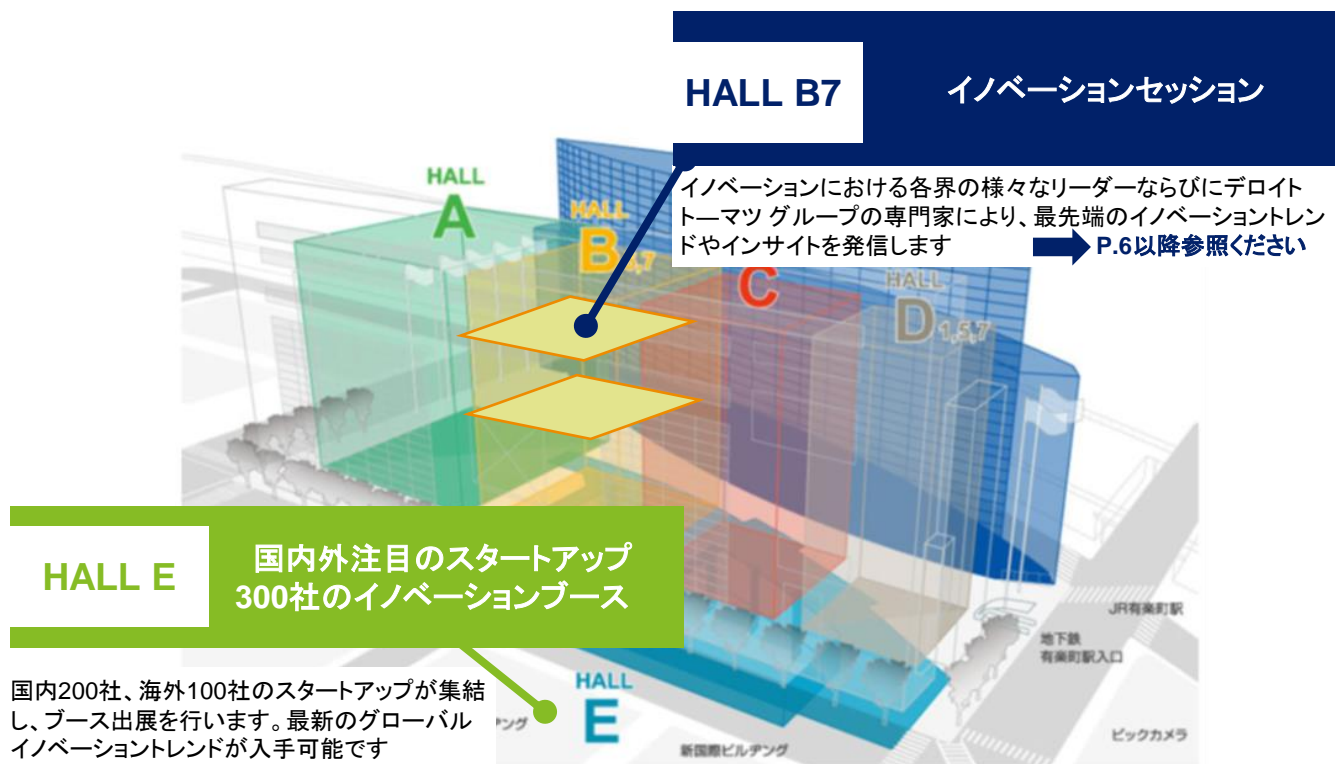


JR線
 有楽町駅より徒歩1分
 東京駅より徒歩5分
 （京葉線東京駅とB1F地下コンコースにて連絡）

地下鉄
 有楽町線：有楽町駅(B1F地下コンコースにて連絡)
 日比谷線：銀座駅より徒歩5分/日比谷駅より徒歩5分
 千代田線：二重橋前駅より徒歩5分/
 日比谷駅より徒歩7分
 丸ノ内線：銀座駅より徒歩5分
 銀座線：銀座駅より徒歩7分/京橋駅より徒歩7分
 三田線：日比谷駅より徒歩5分

コアプログラム

国内外注目のスタートアップ300社が一堂に会するイノベーションブース、イノベーションセッションがコアプログラムです



イノベーションブース (Hall E)

日本初来日となる海外スタートアップや、経済産業省が推進する「J-start up」を含め、イノベーショントレンドテーマ別に、国内外300社の注目のスタートアップがブース出展します。

- | | | | |
|--------------------------|----------|---------------------|-------------|
| Fintech | AI | Robotics | Environment |
| Lifestyle | AgriTech | Healthcare | Mobility |
| Logistics | HR | IoT | Marketing |
| Real estate/Construction | Hardware | Software | Education |
| J Start up | KEIRETSU | 東京都主催アクセラレーションプログラム | |

スケジュール

Time	Hall B7	Hall E
	イノベーションセッション	イノベーションブース
9:00		
30	9:30開会挨拶	<p style="text-align: center;">国内外300社 注目のスタートアップによるブース出展 ミニステージでのセッション開催</p> <p style="text-align: center;">＜ブーステーマ＞</p> <p style="text-align: center;">【ブーステーマ】</p> <ul style="list-style-type: none"> Fintech AI Robotics Environment Lifestyle Agritech Healthcare Mobility Logistics HR IoT Marketing Real estate/Construction Hardware Software Education J Start up KEIRETSU <p style="text-align: center;">東京都主催アクセラレーションプログラム</p>
10:00	A・B-①9:45-10:45	
30	基調講演①日本発・グローバルオープンイノベーションを加速する ～経済産業省「J-Startup」コラボレーションセッション	
11:00	A・B-②11:00-12:15	
30	基調講演②アジア・イノベーション -持続的成長のエコシステム	
12:00		
30	Lunch Break	
13:00		
30	A-①13:30-14:30	
14:00	持続的成長への挑戦 CEO アジェンダとしてのイノベーション	
30		
15:00	A-②15:00-16:00	
30	大企業発イノベーション最前線#1 ～“Open Innovation”その先へ	
16:00		
30	A-③16:30-17:30	
17:00	大企業発イノベーション最前線#2 ～Beyond “Design Thinking”	
30		
18:00		
	B-①13:30-14:30	
14:00	One JAPAN コラボレーションセッション	
30		
15:00	B-②15:00-16:00	
30	世界最大のエンジェル投資プラットフォームのトップが語る グローバルイノベーションの今	
16:00		
30	B-③16:30-17:30	
17:00	グローバルでのオープン イノベーション成功の要諦	

イノベーションセッション概要

A・B-①9:45-10:45

基調講演①日本発・グローバルオープンイノベーションを加速する ～経済産業省「J-Startup」コラボレーションセッション

セッション概要

世界で戦い、勝てるスタートアップ企業を生み出し、革新的な技術やビジネスモデルで世界に新しい価値を提供する。経済産業省が推進するスタートアップ企業の育成支援プログラム「J-Startup」。

本セッションでは、政府、J-Startupに選抜されたスタートアップ、企業の皆様をパネリストにお迎えし、日本発・グローバルイノベーションエコシステムの構築の実現に向けた取り組みや今後の戦略的な連携体制についてお話を伺います。

パネリスト

株式会社メルカリ 取締役社長兼COO 小泉文明氏

早稲田大学商学部卒業後、大和証券SMBC(現・大和証券)でミクシィやディー・エヌ・エーといったIT企業のIPO(新規株式公開)を担当。2007年にミクシィに転職し、執行役員CFOとしてコーポレート部門を統轄する。12年に退任後、スタートアップ支援を経て、13年12月メルカリに入社。14年3月取締役就任、17年4月に取締役社長兼COOに就任。



CYBERDYNE株式会社 代表取締役社長／CEO 山海 嘉之氏

筑波大学システム情報系教授、サイバニクス研究センター研究統括、CYBERDYNE(株)代表取締役社長／CEO、内閣府ImPACT:革新的研究開発推進プログラム プログラム・マネージャー。人・ロボット・情報系が融合複合した新領域【サイバニクス】を創成し、身体機能を改善・補助・拡張・再生する世界初のサイボーグ型ロボット「HAL」を開発。2004年にサイバニクスの研究成果を駆使して社会課題を解決する未来開拓型企業「CYBERDYNE」を設立し、2014年東証マザーズ上場。世界初のロボット治療機器「医療用HAL」の医療機器化・保険適用化を達成するなど、イノベーションを起こしながら世界規模で事業を展開している。



株式会社デジタルハーツホールディングス 代表取締役社長CEO 玉塚元一氏

1985年、慶應義塾大学卒業後、旭硝子株式会社入社。工場勤務、海外駐在を経て、日本IBMに転職。1998年、株式会社ファーストリテイリングに入社、2002年に同社代表取締役社長 兼 COOに就任。2005年9月に企業再生・事業の成長を手掛ける企業、株式会社リヴァンプを創業し、代表取締役に就任。その後2010年11月、株式会社ローソンに入社。同社取締役代表執行役員COOを経て、2014年5月より代表取締役社長、2016年6月に代表取締役会長CEO。2017年6月、デジタル製品のテスト及びQAを行う株式会社デジタルハーツホールディングス代表取締役社長CEOに就任。現在に至る。
ケース・ウェスタン・リザーブ大学大学院 MBA取得
サンダーバード大学大学院 国際経営学修士号を取得



イノベーションセッション概要

A・B-①9:45-10:45

基調講演①日本発・グローバルオープンイノベーションを加速する ～経済産業省「J-Startup」コラボレーションセッション

セッション概要

世界で戦い、勝てるスタートアップ企業を生み出し、革新的な技術やビジネスモデルで世界に新しい価値を提供する。経済産業省が推進するスタートアップ企業の育成支援プログラム「J-Startup」。

本セッションでは、政府、J-Startupに選抜されたスタートアップ、企業の皆様をパネリストにお迎えし、日本発・グローバルイノベーションエコシステムの構築の実現に向けた取り組みや今後の戦略的な連携体制についてお話を伺います。

パネリスト

経済産業省 経済産業政策局 産業資金課長兼新規事業調整官 福本 拓也氏

1996年通商産業省に入省。通商政策、流通政策等の政策立案・実施に従事。2001年より2003年までロンドン大学にて、経済学修士号(MSc)および経済哲学修士号(MSc)を取得。帰国後、経済産業省にてASEAN諸国との経済連携協定交渉を担当。2006年より中小企業の経営・再生支援や海外進出支援、地域振興政策に取り組む。

2008年より2012年にかけて、EU本部が立地するベルギー・ブリュッセルに勤務。在欧日本企業の代表組織である「在欧日系ビジネス協議会」の事務局長として、EUの環境・エネルギー規制や会社政策等、欧州の政策立案に対する日本企業の情報収集や意見発信を支援。

2012年7月より企業会計室長として、企業会計基準や情報開示、企業の社会的責任等を担当。「持続的成長への競争力とインセンティブ～企業と投資家の望ましい関係構築～」プロジェクト(伊藤レポート)、「持続的成長に向けた企業と投資家の対話促進研究会」等に携わる。2018年7月より現職。



モデレーター

デロイトトーマツベンチャーサポート株式会社 事業統括本部長 斎藤 祐馬

公認会計士

トーマツベンチャーサポート株式会社をデロイトトーマツグループ内で社内ベンチャーとして立ち上げ、世界7ヶ国150名体制へと拡大。ベンチャーと大企業を繋ぐ早朝ピッチイベントMorningPitch発起人。3,000社以上のベンチャー支援、500社の大企業の新規事業立ち上げサポート、官公庁自治体のベンチャー政策の立案・実行などを手掛ける。主な著書は一生を賭ける仕事の見つけ方(ダイヤモンド社)、日経ビジネスオンライン、ダイヤモンドオンラインでの連載の他、メディア掲載多数。2017年 日経ビジネス 次代を創る100人に選出。



J-Startup

日本では約1万社のスタートアップが日々新しい挑戦をしています。しかし、グローバルに活躍する企業はまだ一部。

世界で戦い勝てる企業を作り、世界に新しい革新を提供する。J-Startupは選ばれた企業を官民で集中支援し、成功モデルを創出します。「ブーム」から「カルチャー」へ。ここで生まれたヒーローがスタートアップの地位を高め、日本のベンチャーエコシステムをさらに強くします。

出所: J-Startup公式HPより抜粋

J-Startup
とは？

イノベーションセッション概要

A・B-②11:00-12:15

基調講演② アジア・イノベーション ～持続的成長のエコシステム

セッション概要

アジアのイノベーションを牽引するインド、シンガポール、そして日本。各国のイノベーションエコシステムを支える政府機関、ベンチャーキャピタル、そして今注目のスタートアップ経営者をお招きし、アジアにおけるイノベーションを紹介するとともに、今後我々がどのように連携していく必要があるのか、立場、国を超えて徹底議論を行います。

パネリスト

Tricog Health Pte 創業者、CEO(最高責任者)Dr. Charit Bhograj氏

Charit博士は、遠隔の心臓診断分野において世界トップレベルの医療AI企業の1つであるTricog Health Pteの創業者、CEO(最高責任者)。インターベンション(介入性)心臓医であり、自身の17年間におよぶ医療サービスの中で、医薬の到達を可能にするツールの研究と実施の両面において重要な役割を果たしている。最新技術を駆使して命を守ることを目指し、2014年にTricogを設立。



カーネギー・インディア Nonresident Scholar RK MISRA氏

シリアルアントレプレナー、テクノロジー投資家であるRK Misra氏は、インドのスタートアップ・エコシステムと、日本-インド間における技術協力推進における重要な立役者である。カーネギー・インディアのNonresident Scholarとして、バンガロールを拠点にカーネギー・インディアの「Technology Forum Initiative」を主導、世界の技術革新者、政策立案者と連携している。Misra氏の研究分野は都市計画、高度道路交通システム、持続可能な生活構築、未来のスマートシティに及び、毎年行われる「Global Technology Summit」、またインド日本二国間の技術協力を深めることを目的とした「Bangalore-Tokyo Technology Initiative (BTI)」を主導している。インド工科大学カーンプル校卒業、東京大学大学院卒業。ハーバードケネディスクール・ディベロップメントプログラム特別研究員、アスペン研究所国際リーダーシップ研究員テクノロジー主導のプランニング、マネジメントを目的としたスマートシティセンターの創設ディレクター。2006年には農村の貧困と持続可能な都市生活を目的としたパブリック・プライベート・パートナーシップ組織「SAHYOG」を創設した。



ThinCI, Inc 最高経営責任者 Dinakar Munagala氏

Dinakar C. Munagala氏はThinCI社の共同設立者であり最高経営責任者兼取締役会メンバーです。高性能な「グラフィストリーミングプロセサ(GSP)」の開発努力に始まり、人工知能を広めるためGSP搭載製品を構築している経験豊富なリーダーシップチームのまとめ上げに貢献。地域横断的なオフィスの設立から創業チームのビジョンを支援する重要な投資家集めに至るまで、ThinCIをグローバルな組織に変革する重要な役割を果たしてきました。彼のリーダーシップの下、同社は自動車や他分野の顧客に製品を出荷するまでに成長し、米国、英国、日本、インド各社において優れた人材を採用している。



Golden Gate Ventures マネージングパートナー Jeffrey Paine氏

Jeffrey Paine氏はシンガポールに拠点を置く初期段階のテクノロジースタートアップのベンチャーキャピタルファンドであるGolden Gate Venturesの共同設立者。Golden Gate Venturesは2012年以来東南アジアで7,500万米ドル、35件を超える投資実績を有する。Jeffrey氏はまた、シンガポールでFounder Instituteを立ち上げ、現在は東南アジアでの展開拡大も監督している。2010年以来、Founder Instituteからは60以上の企業が巣立っている。Founder InstituteのDirector Award 2012Iにおいては、「Greatest Ecosystem Impact」として表彰。シンガポール出身。南カリフォルニア大学(ロサンゼルス)にて経営学士(情報システム)。



Enterprise Singapore リージョナル・グループ・ディレクター(日本・韓国担当)Sean Ong氏

Sean Ong氏は、企業開発を支援するシンガポールの政府機関Enterprise Singaporeにおいて日本市場ならびに韓国市場を統括するリージョナル・グループ・ディレクターに2018年4月1日付で就任。2011年12月以降、東京を拠点として、日本市場を担当している。シンガポール企業が世界的な競争力を持ち、活気ある経済を目指している。Enterprise Singapore入所前は、2004年～2011年にかけて防衛科学技術庁(DSTA)、国防省(MINDEF)の調達担当及びプロジェクトマネージャーを務めてきた。東京大学工学部学士課程、修士課程卒業。休日には読書や旅行、友人との時間を楽しんでいる。



イノベーションセッション概要

A・B-②11:00-12:15

基調講演② アジア・イノベーション ～持続的成長のエコシステム

セッション概要

アジアのイノベーションを牽引するインド、シンガポール、そして日本。各国のイノベーションエコシステムを支える政府機関、ベンチャーキャピタル、そして今注目のスタートアップ経営者をお招きし、アジアにおけるイノベーションを紹介するとともに、今後我々がどのように連携していく必要があるのか、立場、国を超えて徹底議論を行います。

パネリスト

Blume Ventures 共同創業者、マネージング・パートナー SANJAY D NATH氏

SANJAY D NATH氏はKarthik Reddy氏と共にBlume Ventures社を創立。インドの初期段階（アーリーステージ）のファンドの1つとして、創業以来50社以上のスタートアップ企業に投資を実施。そのポートフォリオにはTaxiforsure (Olacabs買収)、Zipdial (Twitter)、Qubecell (Boku)、Grey Orange、Zopper、Locus、Belong、Mettl、Hotelogix、Exotel等がある。Blume Ventures創立以前はMumbai Angelsのアクティブなエンジェル投資家としてInmobi、LittleEye Labs (Facebook買収)、Tonbo Imaging等のスタートアップ企業に投資をした。

カリフォルニア大学ロサンゼルス校 (UCLA)においてMBA取得。バーラ・インスティテュート・オブ・テクノロジー・アンド・サイエンス (BITS)ピラニ校において工学の学位を取得。



Sun SEA Capital プリンシパル ST Chua氏

ST Chua氏は、マレーシア最大のコングロマリット企業の1つであるSunwayを、Sunway VenturesとSun SEA Capitalの2つのベンチャーキャピタル投資を行っている。

またKK Fundの創業者である斎藤晃一氏とクアン・スー氏が共同運営するベンチャーキャピタル (VC) ファンドであり、シリーズA投資を通じて日本企業を東南アジアのスタートアップエコシステムの成長に関与させることに重点を置く、Sun SEA Capitalの設立にも尽力した。

複数のベンチャー企業の共同設立や、ドイツに拠点を置くVCにおいて29カ国にわたり数百万のオンライン・デイトリー・ディール事業を展開するなど豊富なグローバル経験を有し、これまでにMaxis社の合併買収チームの一員、Nokia製品のスペシャリスト、Gucci Group等のグローバル・ブランドの戦略コンサルタントを歴任。大学では電気電子工学を優等学位で卒業し、フランスのINSEAD (インシアード)においてMBAを取得。



テラドローン株式会社兼テラモーターズ株式会社代表取締役 徳重 徹氏

1970年生まれ山口県出身、九州大学工学部卒。住友海上火災保険株式会社 (当時)にて商品企画・経営企画に従事。退社後、米Thunderbird経営大学院にてMBAを取得し、シリコンバレーでベンチャー企業の投資・ハンズオン支援を行う。2010年4月に電動バイクのベンチャー企業、テラモーターズ (株)を設立。設立2年で国内シェアNO.1を獲得し、ベトナムとインドとバングラデシュに現地法人を設立。そして2016年にドローンによる測量事業をメインとしたテラドローン (株)を設立。世界市場で勝てる、日本発のメガベンチャーの創出を志す。



内閣府 政策統括官 (科学技術・イノベーション担当) 付 企画官 石井芳明氏

モデレーター

デロイトトーマツ ベンチャーサポート株式会社 事業統括本部長 斎藤 祐馬

イノベーションセッション概要

A-①13:30-14:30

持続的成長への挑戦 | CEOアジェンダとしてのイノベーション

セッション概要

企業の持続的成長を可能にする鍵は、時代を先取りして自らが変革し続けることができるかどうか、すなわち組織の「自己変革力」。イノベーションを経営に取り込み、最前線で挑み続ける企業の事例をもとに、持続的成長に向けて日本企業に求められる経営アジェンダと変革の秘訣を解き明かします。

講師

デロイトトーマツグループ Chief Strategy Officer
デロイトトーマツコンサルティング合同会社 Growth Division リーダー 松江 英夫



中央大学ビジネススクール 大学院戦略研究科 客員教授 事業構想大学院大学 客員教授
経済同友会会員、国際戦略経営研究学会 理事

経営戦略及び組織改革が専門。とりわけ、国内外のM&A、グローバル組織再編等の経営変革に多数従事。主な著書は「自己変革の経営戦略」、「ポストM&A成功戦略」、「クロスボーダーM&A成功戦略」(いずれもダイヤモンド社)など。ダイヤモンド・オンラインにて経営者との対談企画「持続的成長への挑戦:組織の自己変革力とは何か」、「長寿企業の秘密」を連載。NHK第1「マイあさラジオ」“社会の見方・私の視点”コーナー、テレビ朝日「グッド!モーニング」出演(不定期)、フジテレビ系列 報道番組「FNNプライムニュースα」火曜日担当解説者として出演。

A-②15:00-16:00

大企業発イノベーションの最前線 #1 ~ “Open Innovation” のその先へ

セッション概要

“Innovation Strategy Consulting”として2年連続で世界一にランキングされているモニターデロイト(Monitor Deloitte)のイノベーション専門家が、大企業発イノベーションの最前線をレクチャー。オープンイノベーションが提唱されて久しい。日本企業でもオープンイノベーションを標榜し、積極的にテクノロジースカウティングやスタートアップとのミートアップ/アクセラレーションを試行する企業が増えている。だが、これらの取り組みは本当に日本企業に対してTangibleなイノベーションをもたらしているだろうか。日本企業が真に挑むべきイノベーションの取り組みについて事例を交えてレクチャーします。

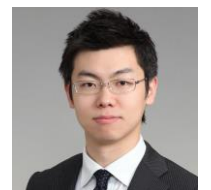
講師

モニターデロイト シニアマネジャー 安井 啓人



デロイトトーマツコンサルティングの戦略プラクティスであるモニターデロイトのシニアマネジャー。機械工学分野での工学博士。総合電機メーカー研究所、米系戦略コンサルティングファーム、Deloitteインド事務所・シンガポール事務所を経て現職。日本の幅広いインダストリーに対して、イノベーションの源泉としての研究開発戦略、グローバル研究開発マネジメント、技術に立脚した新事業開発等への支援を行う。

モニターデロイトシニアマネジャー 棚橋 智



デロイトの戦略プラクティスであるモニターデロイトのシニアマネジャー。起業家のバックグラウンドを活かし、大企業の中にスタートアップ組織を埋め込むためのコンサルティングに従事。主にアントプレナー集団の投入とイノベーションストラテジーの融合を通じた“Business produce”を手掛け、既に大企業の次なる本業を担える複数の事業の上市に成功。

イノベーションセッション概要

A-③16:30 - 17:30

大企業発イノベーションの最前線 #2 ~ Beyond “Design Thinking”

セッション概要

“Innovation Strategy Consulting”として2年連続で世界一にランキングされているモニターデロイト (Monitor Deloitte) のイノベーション専門家が、大企業発イノベーションの最前線についてレクチャー・Beyond “Design Thinking” - ビジネスの現場において、デザインシンキングを実践されている企業が増えています。しかし、想定していた成果、特に実際のビジネスの成果に繋がっているのでしょうか？

・デザインシンキングのような人間中心アプローチを活用し、実際のビジネス成果の創出に繋げるための要諦を討議します。

本セッションは、講演、パネルディスカッションの2部構成になります。

Monitor
Deloitte.

講師

Doblin シニアリーダー Jeffrey Tull

Jeff Tullは、デザインリードのイノベーション専門コンサルティング部隊であるDoblinのリーダーである。もともとはデザイナーとして訓練を受け、リーダーと協力して戦略を定義し、成長の機会の発掘や新しいオファリングやシステムのプロトタイプを模索している。彼はトップデザインスクールやビジネススクールで客員教授を務めており、イノベーション、デザイン、デジタルトランスフォーメーションについて頻繁に講演を行っている。



パネリスト

千葉工業大学 教授 山崎和彦氏

Xデザイン学校共同代表、Smile Experience Design Studio代表。千葉工業大学知能メディア工学科教授。京都工芸繊維大学卒業後、クリナップ工業(株)、日本IBM(株)UXデザインセンターマネージャー(技術理事)を経て現職。米国IBM社 Academy of Technologyのメンバー、日本デザイン学会理事、日本インダストリアルデザイナー協会理事、グッドデザイン賞選定委員、経済産業省デザイン思考活用推進委員会座長、人間中心設計機構副理事長など歴任。神戸芸術工科大学・博士(芸術工学)授与、東京大学 博士課程単位取得満期退学。著書多数。デザインの実践・研究・教育とコンサルティングに従事。



LINE株式会社執行役員(法人事業オペレーション&マーケティング担当) 葉村真樹氏

明治大学公共政策大学院兼任講師(情報・メディア戦略)
Google日本法人にて経営企画室兼営業戦略企画部統括部長、ソフトバンクにてiPhone事業推進室長、Twitter日本法人にて広告事業統括及びブランド戦略部門東アジア統括を歴任。AKQA日本法人代表、PwCコンサルティング エクスペリエンスセンター長等を経て、現職。
コロンビア大学建築・都市計画大学院修士課程修了 東京大学大学院工学系研究科博士課程修了、博士(学術)



モデレーター

モニターデロイト シニアマネジャー 長尾 政明

様々な業界のクライアントと共に、人間中心デザイン/デザイン思考アプローチを活用し、ビジネスxデザインxテクノロジーの交差点において、新しい顧客体験の創造とビジネスデザインを実践。また組織におけるデザインカルチャーの導入・変革において、社内外での豊富な経験を有している。
前職において、米系コンサルティング会社でのビジネスコンサルティング、デザインコンサルティング、事業会社における中期経営計画、新規事業企画等に従事。



イノベーションセッション概要

B-①13:30-14:30

大企業の有志団体のコミュニティ One JAPANとのコラボレーションセッション： 大企業発 新規事業の創り方

セッション概要

大企業の若手社員が有志で集まり、一人ひとりが刺激を受け、勇気を得て希望を見出し行動するプラットフォーム One JAPAN。大企業発イノベーションの秘訣についてコラボレーションセッションを開催します。

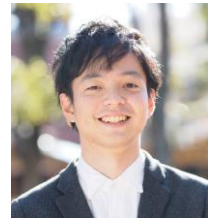
パネリスト

One JAPAN 共同発起人代表 濱松 誠氏（パナソニック株式会社）

One JAPAN 共同発起人・代表 1982年京都府生まれ。大学卒業後、2006年パナソニックに入社。海外営業、インド事業企画を経て、本社人材戦略部に異動。グループ採用戦略や人材開発を担当。2012年、若手主体の有志団体One Panasonicを立ち上げ、部門を越えた全社一体化をリード。2016年には同社初となるベンチャー企業（パス株）への派遣人材に選抜。

One JAPAN 共同発起人 山本 将裕氏（東日本電信電話株式会社）

2010年（H22）にNTT東日本に入社。初期配属である宮城県石巻支店では東日本大震災を経験。その後、仙台で法人営業にて高齢者向けIoT見守り事業に従事。2014年より本社ビジネス開発本部へ異動、2015年よりNTTグループという巨大な組織に横串し、人と人との縁をつなぐことで会社を変え、社会を変えることを目標にNTTグループ横串活動「O-Den」を組成。翌年には、大企業中堅若手有志団体One JAPAN共同発起人となる。2016年経産省のイノベーター育成プログラム「始動」2期生。2017年よりNTT東日本アクセラレータープログラムの立上げ、数々ベンチャー企業との協業による新規事業創出を手掛ける。



株式会社アルファドライブ 代表取締役社長 兼 CEO 麻生 要一氏

筑波大学付属駒場中高、東京大学経済学部卒業。株式会社リクルート（現リクルートホールディングス）に入社後、ファウンダー兼社長としてIT事業子会社（株式会社ニジボックス）を立ち上げ、経営者としてゼロから150人規模まで事業を拡大後、ヘッドクォーターにおけるインキュベーション部門を統括。社内事業開発プログラム「Recruit Ventures」及び、スタートアップ企業支援プログラム「TECH LAB PAAK」を立ち上げ、新規事業統括エグゼクティブとして約1500の社内プロジェクト及び約300社のベンチャー企業・スタートアップ企業のインキュベーションを支援した経験を経て、自らフルリスクを取る起業家へと転身。2018年2月に企業内インキュベーションプラットフォームを手がける株式会社アルファドライブを創業。また、2018年4月に医療レベルのゲノム・DNA解析の提供を行う株式会社ゲノムクリニックを共同創業。また、2018年6月より「UB VENTURES」ベンチャー・パートナーへ就任しベンチャーキャピタリスト業を開始。



モデレーター

デロイトトーマツ ベンチャーサポート事業統括本部長 斉藤 祐馬

One JAPANは大企業の若手有志団体のコミュニティです。現在、大企業で働く多くの若手社員は、所属する組織内に存在する新しいことをやっけてはいけない空気、イノベーションを起こせない空気の中でさまざまな困難や、障壁、悩みを抱えています。

そして、私たちは挑戦すべき世代である若手社員が、この「空気」を読んでしまっている状態を大きな課題だと考えます。One JAPANは大企業の有志団体が集まり、一人ひとりが刺激を受け、勇気を得て希望を見出し、行動するプラットフォームです。挑戦する空気をつくり、組織を活性化し、社会をより良くするために活動を行います。



イノベーションセッション概要

B-②15:00-16:00

世界最大のエンジェル投資プラットフォームのトップが語るグローバルイノベーションの今

セッション概要

「志ある世界中の投資家が仲間となって、志ある世界中の経営者が世界の課題を解決する」世界最大のエンジェル投資プラットフォームKEIRETSU Forum。創始者およびCEOのRandy Williams氏に世界のイノベーションの最前線についてお話を頂きます。

講師

KEIRETSU Forum CEO & Founder Randy Williams 氏

Randy Williams氏は、Keiretsu Forumを2000年9月に設立し、エンジェル投資に対する、規律正しく構造的なアプローチを提供してきた。同氏の投資や志を同じくするコミュニティリーダーを呼び集めることに対する情熱によって、起業家にとって心強い、魅力あふれる環境が生まれ出されてきた。Keiretsu Forumは、四大洲にわたる54拠点に3,000名以上のエンジェル投資家の会員を有する、世界最大のエンジェル投資コミュニティであり、創業から1,000件もの資金提供を実施してきた。サンフランシスコに本社を構える同社は、アメリカ、カナダ、ヨーロッパ、アジア、インドにオフィスを有する。Williams氏はまた、Keiretsu Capitalのゼネラルパートナーでもある。同社の使命は、世界をリードするエンジェル投資組織と共に最良の企業に投資することである。

Williams氏は、マーケティング、金融、不動産分野における35年もの経験を有する。Diablo Valley Bankの共同創設者および取締役、Pacific Union Commercial Brokerageの代表取締役、Lamorinda Bankの創設者、および世界的不動産投資会社Kennedy-Wilson Internationalの専務取締役として務めてきた。現在は、サンフランシスコ・ベイエリアにオフィスを複数構えるHeritage Bank of Commerceの諮問委員会議長を務めている。

Williams氏は、インベストメント・カンファレンスや一流大学、ビジネススクールにて、代替資産投資および起業家精神に関するゲストスピーカーを務めている。カリフォルニア大学バークレー校にて学士号を取得。水泳に情熱を燃やし、世界中の海で水泳を楽しんでおり、マスターズ水泳における元世界記録保持者でもある。現在は、サンフランシスコのオリンピッククラブにて7つの記録を持ち、1980年代水球チームの一員としてオリンピッククラブのホールオブフェイムに殿堂入りを果たしている。



Keiretsu Forum 最高執行責任者 (COO) Adam Henderson 氏

テクノロジーと不動産の分野においてキャリアを積む。トレーディングプラットフォームからSaaSソフトウェアの分野に至るまで、IPOなど成功した実績を持つ多数企業の初期投資家、取締役、創設者、顧問を務める。世界最大のエンジェル投資グループであるKeiretsu Forumの創設メンバーであり、現在は最高執行責任者 (COO) として、Keiretsu Capital不動産ファンドでは顧問を務め、過去には、早期に成功を収めたテクノロジーインキュベーターの取締役会長も務めた。

また、学校、銀行、その他施設向けのセーフティ・アプリを導入しているテクノロジー企業の創設者、COOでもある。

商業用不動産キャリアでは、法人組織、自営事務所、富裕層の投資家向けに始まり、Sleepy Hollow Inv. Co.の社長兼CEOとして、24年以上に渡り取引価格が10億ドルを超える大規模な商業用不動産アセットのポートフォリオを構築した。



イノベーションセッション概要

B-③16:30-17:30

グローバルでのオープンイノベーション成功の要諦

セッション概要

日本の大企業とグローバルスタートアップ企業との協業を中心に、世界でのオープンイノベーション成功の秘訣について、シリコンバレーを中心にグローバルで成功事例をお持ちの日本のリーダー企業をお迎えしお話を伺います。

パネリスト

日本電気株式会社 コーポレート事業開発本部長 北瀬 聖光氏

1993年NEC入社。大学市場営業として、新事業開発、大学や韓国発ベンチャー育成、大学新設、世界初・日本初のプロジェクトをオープンイノベーションで推進し、大赤字事業を黒字化。その後、文教事業全体の構造改革、HRM推進により高収益事業化に貢献。2014年より全社新事業開発部門に異動。新事業開発の全社共通言語化・プロセス設計・人材開発とともに毎年50件ほどのグローバル新事業開発プロジェクトを牽引。2017年事業イノベーション戦略本部長に就任、北米AI新会社dotData,Incの設立などコーポレート新事業開発責任者となり、7テーマの事業開発と新事業開発の実行力を高めるための人事・業績制度など仕組み改革を進めている。



パナソニックベンチャーズ合同会社 代表取締役社長 木下 雅博氏

パナソニックベンチャーズ 社長、パナソニック株式会社 ベンチャー戦略室 室長。米国でのベンチャー投資、協業を中心にグローバルなベンチャー戦略立案に従事。これまでパナソニック、三洋電機でM&Aチームを率い、多くの海外案件で実績。三洋電機入社前はBDO三優監査法人、丸紅株式会社に勤務
公認会計士、神戸大学 経済学部卒



モデレーター

デロイトトーマツ ベンチャーサポート株式会社インキュベーション事業部長、シリコンバレー事務所マネージングディレクター 木村 将之

早稲田大学ビジネススクール非常勤講師[2014~2016] 筑波大学院非常勤講師[2013~現在]
一橋大学大学院商学研究科修了

有限責任監査法人トーマツ入所後、IPO関連業務を中心に幅広いコンサルティングを経験。2010年、デロイトトーマツ ベンチャーサポート株式会社の第2創業に参画。160名体制への拡大を成功させる。スタートアップと大企業のオープンイノベーションによる新規事業開発事業を立ち上げ、シリコンバレー事務所開設など、全世界5拠点に拡大、世界20か国でのスタートアップ支援体制を構築し、日系企業との協業を促進。シリコンバレーを拠点に、大手保険会社、金融機関、家電、自動車関連企業などのデジタル戦略立案、拠点設立、グローバルスタートアップとの協業推進コンサルティングを提供。専門は、AI、IoTによる新ビジネス開発で、Wearable Expo[2018,2017]やAI Conference[2017]での特別講演、CEATEC[2015]での講演など講演、執筆多数。



Deloitte.

デロイト トーマツ

デロイト トーマツ グループは日本におけるデロイト トウシュ トーマツ リミテッド(英国の法令に基づく保証有限責任会社)のメンバーファームおよびそのグループ法人(有限責任監査法人トーマツ、デロイト トーマツ コンサルティング 合同会社、デロイト トーマツ ファイナンシャル アドバイザリー 合同会社、デロイト トーマツ 税理士 法人およびDT弁護士 法人を含む)の総称です。デロイト トーマツ グループは日本で最大級のビジネス プロフェッショナル グループのひとつであり、各法人がそれぞれの適用法令に従い、監査、税務、法務、コンサルティング、ファイナンシャル アドバイザリー 等を提供しています。また、国内約40都市に約9,400名の専門家(公認会計士、税理士、弁護士、コンサルタントなど)を擁し、多国籍企業や主要な日本企業をクライアントとしています。詳細はデロイト トーマツ グループ Web サイト (www.deloitte.com/jp) をご覧ください。

Deloitte (デロイト) は、監査、コンサルティング、ファイナンシャル アドバイザリー サービス、リスク アドバイザリー、税務およびこれらに関連するサービスを、さまざまな業種にわたる上場・非上場のクライアントに提供しています。全世界150を超える国・地域のメンバーファームのネットワークを通じ、デロイトは、高度に複合化されたビジネスに取り組むクライアントに向けて、深い洞察に基づき、世界最高水準の陣容をもって高品質なサービスをFortune Global 500® の8割の企業に提供しています。“Making an impact that matters”を自らの使命とするデロイトの約245,000名の専門家については、[Facebook](#)、[LinkedIn](#)、[Twitter](#) もご覧ください。

Deloitte (デロイト) とは、英国の法令に基づく保証有限責任会社であるデロイト トウシュ トーマツ リミテッド (“DTTL”) ならびにそのネットワーク組織を構成するメンバーファームおよびその関係会社のひとつまたは複数指します。DTTL および各メンバーファームはそれぞれ法的に独立した別個の組織体です。DTTL (または “Deloitte Global”) はクライアントへのサービス提供を行いません。Deloitte のメンバーファームによるグローバルネットワークの詳細は www.deloitte.com/jp/about をご覧ください。

© 2018. For information, contact Deloitte Tohmatsu LLC.

Member of
Deloitte Touche Tohmatsu Limited

